

安全データシート

2D-LC Easy Starter Kit, Part Number G4236-68000

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	: 2D-LC Easy Starter Kit, Part Number G4236-68000
品番 (化学検査キット)	: G4236-68000
部品番号	: Formic Acid G2453-85060 2D-LC Solution 5190-6895
供給者/ 製造者	: 会社名 アジレント・テクノロジー株式会社 住所 〒192-8510 東京都八王子市高倉町9-1 電話番号 +81-42-660-3111
緊急連絡電話番号 (受付時間)	: CHEMTREC®: +(81)-345209637
化学製品の推奨される用途	: 分析試薬。 Formic Acid 5 mL 2D-LC Solution 1 x 2 mL
使用上の制限	: 情報なし。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

Formic Acid

H226	引火性液体 - 区分3
H302	急性毒性 (経口) - 区分4
H332	急性毒性 (吸入した場合) - 区分4
H314	皮膚腐食性 - 区分1
H318	眼に対する重篤な損傷 - 区分1
H370	特定標的臓器毒性 (単回ばく露) - 区分1
H373	特定標的臓器毒性 (反復ばく露) - 区分2
H402	水生環境有害性 短期 (急性) - 区分3

2D-LC Solution

H225	引火性液体 - 区分2
H302	急性毒性 (経口) - 区分4
H312	急性毒性 (経皮) - 区分4
H332	急性毒性 (吸入した場合) - 区分4
H319	眼刺激性 - 区分2A
H350	発がん性 - 区分1B
H336	特定標的臓器毒性 (単回ばく露) (麻酔作用) - 区分3
H400	水生環境有害性 短期 (急性) - 区分1
H410	水生環境有害性 長期 (慢性) - 区分1

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル

: Formic Acid



2D-LC Solution



注意喚起語

: Formic Acid
2D-LC Solution

危険
危険

2. 危険有害性の要約

危険有害性情報

: Formic Acid

H226 - 引火性液体及び蒸気
 H302 + H332 - 飲み込んだ場合や吸入した場合は有害
 H314 - 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷
 H370 - 臓器の障害 (血液系、中枢神経系、腎臓、呼吸器)
 H373 - 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ (呼吸器)
 H402 - 水生生物に有害
 H225 - 引火性の高い液体及び蒸気
 H302 + H312 + H332 - 飲み込んだ場合や皮膚に接触した場合や吸入した場合は有害
 H319 - 強い眼刺激
 H336 - 眠気又はめまいのおそれ
 H350 - 発がんのおそれ
 H410 - 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

2D-LC Solution

注意書き

安全対策

: Formic Acid

P280 - 保護手袋、保護衣及び保護眼鏡又は保護面を着用すること。
 P210 - 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
 P271 - 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
 P273 - 環境への放出を避けること。
 P260 - 蒸気を吸入しないこと。
 P270 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。
 P201 - 使用前に取扱説明書を入手すること。
 P202 - 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
 P280 - 保護手袋、保護衣及び保護眼鏡又は保護面を着用すること。
 P210 - 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
 P271 - 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
 P273 - 環境への放出を避けること。
 P261 - 蒸気の吸入を避けること。
 P270 - この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 P264 - 取扱い後はよく洗うこと。

2D-LC Solution

応急措置

: Formic Acid

P308 + P311 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師に連絡すること。
 P304 + P340, P310 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。ただちに医師に連絡すること。
 P301 + P310, P330, P331 - 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
 P303 + P361 + P353, P310 - 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。ただちに医師に連絡すること。
 P363 - 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
 P305 + P351 + P338, P310 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。ただちに医師に連絡すること。
 P391 - 漏出物を回収すること。
 P308 + P313 - ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診察又は手当てを受けること。
 P304 + P340, P312 - 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は医師に連絡すること。
 P301 + P312, P330 - 飲み込んだ場合: 気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
 P303 + P361 + P353 - 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を水で洗うこと。
 P302 + P312, P352 - 皮膚に付着した場合: 気分が悪い

2D-LC Solution

2. 危険有害性の要約

保管	: Formic Acid 2D-LC Solution	時は医師に連絡すること。多量の水で洗うこと。 P305 + P351 + P338 - 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 P337 + P313 - 眼の刺激が続く場合: 医師の診察又は手当てを受けること。 P405 - 施錠して保管すること。
廃棄	: Formic Acid 2D-LC Solution	P405 - 施錠して保管すること。 P403 + P233 - 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。 P501 - 内容物及び容器を市町村条例、都道府県条例、国内法令及び国際条約の規定に従って廃棄すること。
補足的なラベル要素	: Formic Acid 2D-LC Solution	容器を密閉しておくこと。蒸気又はスプレーを吸入しないこと。飲み込まないこと。換気が十分な場所でのみ使用する。取扱い後はよく洗うこと。 認知済みのものは無し。
その他の危険有害性	: Formic Acid 2D-LC Solution	吸器系の火傷の原因となる 消化管に重度の炎症を引き起こす。 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区分

: Formic Acid
2D-LC Solution化学物質
混合物

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
Formic Acid				
ギ酸	100	64-18-6	2-670	(2)-670
2D-LC Solution				
アセトニトリル	≥70 - ≤80	75-05-8	2-1508	(2)-1508
アセトン	≥20 - ≤30	67-64-1	2-542	(2)-542
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	≤10	1912-24-9	5-3851	(5)-3851
1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン、6-クロロ-N(商標2)-(1-メチルエチル)-	≤10	6190-65-4	情報なし。	情報なし。
N'-(3-クロロ-4-メチルフェニル)-N,N-ジメチル尿素	≤10	15545-48-9	情報なし。	4-(13)-165
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素	≤10	330-54-1	3-2194	4-(13)-42
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1, 3, 5-トリアジン-2, 4(1H, 3H)-ジオン	≤10	51235-04-2	5-5236	(5)-5236
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	≤10	330-55-2	3-2193	4-(13)-44
2-Chloro-N-(2,6-dimethylphenyl)-N-(1H-pyrazol-1-ylmethyl)acetamide	≤10	67129-08-2	情報なし。	情報なし。
Methabenzthiazuron (ISO)	≤10	18691-97-9	情報なし。	情報なし。
Metoxuron (ISO)	≤10	19937-59-8	情報なし。	情報なし。
2, 4-ビス(イソプロピルアミノ)-6-メチルチオー	≤10	7287-19-6	5-3850	8-(3)-236

3. 組成及び成分情報

1, 3, 5-トリアジン				
Terbutylazine	≤10	5915-41-3	情報なし。	8-(3)-827
desethylterbutylazine	≤10	30125-63-4	情報なし。	情報なし。

4. 応急措置

吸入した場合

: Formic Acid

直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

2D-LC Solution

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

皮膚に付着した場合

: Formic Acid

直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。化学品による火傷はすみやかに医師による手当てを受けなければならない。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

2D-LC Solution

多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

眼に入った場合

: Formic Acid

直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。化学品による火傷はすみやかに医師による手当てを受けなければならない。

2D-LC Solution

すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合

: Formic Acid

直ちに医師の診断を受ける。医師に連絡する。水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。化学品による火傷はすみやかに医師による手当てを受けなければならない。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエスト

4. 応急措置

2D-LC Solution

バンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

予想される急性健康影響

吸入した場合

: Formic Acid

吸入すると有害 吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こす。呼吸器系に対し重度の腐食性がある。吸入すると有害 中枢神経機能低下を引き起こす可能性がある。眠気又はめまいのおそれ

2D-LC Solution

皮膚に付着した場合

: Formic Acid

重度のやけどを引き起こす。皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こす。皮膚に接触すると有害

2D-LC Solution

眼に入った場合

: Formic Acid
2D-LC Solution

重篤な眼の損傷
強い眼刺激

飲み込んだ場合

: Formic Acid

消化管に対して極めて腐食性。重度のやけどを引き起こす。口、喉および胃に火傷を起こすことがある。飲み込むと有害 飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こす。飲み込むと有害 中枢神経機能低下を引き起こす可能性がある。

2D-LC Solution

過剰にばく露した場合の徴候症状

吸入した場合

: Formic Acid

有害症状には以下の症状が含まれる:
気道刺激性

咳

2D-LC Solution

有害症状には以下の症状が含まれる:

吐き気または嘔吐

頭痛

眠気/疲労

浮動性のめまい/目眩

意識不明

皮膚に付着した場合

: Formic Acid

有害症状には以下の症状が含まれる:
痛み及び刺激

充血

水ぶくれになることがある

特にデータは無い。

2D-LC Solution

眼に入った場合

: Formic Acid

有害症状には以下の症状が含まれる:

痛み

流涙

充血

2D-LC Solution

有害症状には以下の症状が含まれる:

痛み及び刺激

流涙

充血

飲み込んだ場合

: Formic Acid

有害症状には以下の症状が含まれる:

胃痛

特にデータは無い。

2D-LC Solution

応急処置をする者の保護

: Formic Acid

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。

2D-LC Solution

4. 応急措置

医師に対する特別な注意事項 : Formic Acid
2D-LC Solution

ない行動は行ってはならない。煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。

症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。
火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : Formic Acid
2D-LC Solution

粉末化学消火剤、炭酸ガス、水噴霧、泡消火剤を使用します。
粉末化学消火剤、炭酸ガス、水噴霧、泡消火剤を使用します。

使ってはならない消火剤 : Formic Acid
2D-LC Solution

ウォータージェットを使用してはならない。
ウォータージェットを使用してはならない。

特有の危険有害性 :  Formic Acid
2D-LC Solution

引火性液体及び蒸気 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。蒸気 / ガスは空気より重く、床に沿って拡散する。蒸気が低い場所や囲われた場所に蓄積したり、あるいは発火源まで相当な距離を移動しフラッシュバックを引き起こすことがある。本製品は水生生物に対して有害である。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。

引火性の高い液体及び蒸気 流出物が下水道に流れ込むと、火災や爆発を引き起こす危険性がある。火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり、容器が破裂し、その結果爆発が起こるリスクがある。本製品は水生生物に対して非常に有毒であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消火用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。

有害な熱分解生成物 : Formic Acid
2D-LC Solution

分解生成物には以下の物質が含まれることがある：

二酸化炭素

一酸化炭素

分解生成物には以下の物質が含まれることがある：

二酸化炭素

一酸化炭素

窒素酸化物

シアン化物

特有の消火方法 : Formic Acid
2D-LC Solution

火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。

火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。危険でなければ、火災現場から容器を移動させる。ウォータースプレーを使用して火気にさらされた容器を冷温に保つ。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 : Formic Acid
2D-LC Solution

消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェイス部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

非緊急時対応要員について : Formic Acid

2D-LC Solution

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。蒸気やミストを呼吸しない。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。全ての発火源を遮断する。危険地域には、発火信号、煙草、火焰機器を持ち込まない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。

緊急時対応要員について : Formic Acid

2D-LC Solution

流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切および不適切な物質に関するセクション8に記載の情報に注意しなければならない。「緊急時要員以外の人員用」の情報も参照。

環境に対する注意事項 : Formic Acid

2D-LC Solution

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染(排水、水路、土壌または大気)を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。漏出物を回収すること。

封じ込め及び浄化の方法及び材料 : Formic Acid

2D-LC Solution

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。火花を発生しない工具及び防爆型の装置を使用する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。火花を発生しない工具及び防爆型の装置を使用する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全に取扱うための注意事項

安全取扱注意事項 : Formic Acid

適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。蒸気やミストを呼吸しない。摂取してはならない。環境への放出を避けること。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。十分な換気がない限り、保管場所および密閉された空間に入らないこと。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。熱、火花、炎、その他の発火源から離れた場所で保管ならびに使用する。防爆型の電気装置(換気設備、照明用具、物質取扱い用具)を使用する。火花を発生させない工具を使用すること。静電気防止対策を講じる。容器

7. 取扱い及び保管上の注意

	2D-LC Solution	<p>が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。</p> <p>適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。暴露を避けること—使用前に取扱説明書入手すること。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。</p> <p>眼、皮膚および衣類に触れないようにする。摂取してはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。換気が十分な場所でのみ使用する。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。十分な換気がない限り、保管場所および密閉された空間に入らないこと。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。熱、火花、炎、その他の発火源から離れた場所で保管ならびに使用する。防爆型の電気装置(換気設備、照明用具、物質取扱い用具)を使用する。火花を発生させない工具を使用すること。静電気防止対策を講じる。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。</p>
<p>衛生対策</p>	<p>: Formic Acid</p> <p>2D-LC Solution</p>	<p>本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。</p> <p>本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。</p>
<p>保管</p> <p>安全な保管条件</p>	<p>: Formic Acid</p> <p>2D-LC Solution</p>	<p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p> <p>現地の法規制に従って保管する。隔離され認定された場所に貯蔵する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。施錠して保管すること。あらゆる発火源を除去する。酸化性物質に近づけない。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。非相溶性材料については取扱いまたは使用前にセクション10を参照のこと。</p>

8. ばく露防止及び保護措置

<p>設備対策</p>	<p>: 換気が十分な場所でのみ使用する。工程の隔離、局所排気通風装置あるいはその他の技術的管理設備を使用し、作業者が暴露される空気中の汚染物質濃度をあらゆる推奨あるいは法定暴露限界以下に保つ。</p>
<p>ばく露限界</p>	

8. ばく露防止及び保護措置

化学名又は一般名	ばく露限界値
Formic Acid ギ酸 2D-LC Solution アセトニトリル アセトン 2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	日本産業衛生学会 (日本, 9/2022)。 OEL-M: 5 ppm 8 時間。 OEL-M: 9.4 mg/m ³ 8 時間。 健康障害の防止のための濃度基準適用等技術指針 (日本, 4/2023)。 八時間濃度基準値: 10 ppm 8 時間。 日本産業衛生学会 (日本, 9/2022)。 OEL-M: 200 ppm 8 時間。 OEL-M: 475 mg/m ³ 8 時間。 労働安全衛生法 (日本, 6/2020)。 管理濃度: 500 ppm 8 時間。 日本産業衛生学会 (日本, 9/2022)。 OEL-M: 2 mg/m ³ 8 時間。

生物学的暴露指数

化学名又は一般名	露出指数
2D-LC Solution アセトン	日本産業衛生学会 (日本, 9/2022) BEI: 40 mg/l, アセトン [に 尿]. サンプルング時間: 作業終了前 2 時間以内。

保護具

呼吸用保護具

- : 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

手の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

眼、顔面の保護具

- : リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 化学物質用飛沫防止ゴーグルおよび/またはフェイスシールド 吸入危険有害性が存在する場合には、代わりにフルフェイス呼吸保護具が必要な場合もある。

皮膚及び身体の保護具

- : 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に、専門家の承認を受けなければならない。この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

特に明記されていない限り、性質の測定条件はすべて、標準の温度と圧力である。

外観

物理状態	: Formic Acid 2D-LC Solution	液体 [透明。] 液体
色	: Formic Acid 2D-LC Solution	無色。 情報なし。
臭い	: Formic Acid 2D-LC Solution	刺激臭 情報なし。
臭いのしきい値	: Formic Acid 2D-LC Solution	情報なし。 情報なし。
pH	: Formic Acid 2D-LC Solution	情報なし。 情報なし。
融点/凝固点	: Formic Acid 2D-LC Solution	4°C (39.2°F) [OECD 102] 情報なし。
沸点又は初留点及び沸点範囲	: Formic Acid 2D-LC Solution	100.23°C (212.4°F) [OECD 103] 情報なし。

9. 物理的及び化学的性質

引火点	: Formic Acid 2D-LC Solution	密閉式: 49.5°C (121.1°F) [DIN EN ISO 13736] 密閉式: -18 から 23°C (-0.4 から 73.4°F)
燃焼点	: Formic Acid 2D-LC Solution	情報なし。 情報なし。
蒸発速度	: Formic Acid 2D-LC Solution	1.14 (酢酸ブチル = 1) 情報なし。
可燃性	: Formic Acid 2D-LC Solution	該当しない 該当しない
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界	: Formic Acid 2D-LC Solution	下限: 18含有量(%) 上限: 51含有量(%) 情報なし。
蒸気圧	: Formic Acid	4.3 kPa (32.03522 mm Hg) [室温] [EU A.4] 17.4 kPa (130.51 mm Hg) [50° C (122° F)]

化学名又は一般名	20°Cの蒸気圧			50°Cの蒸気圧		
	mm Hg	kPa	方法	mm Hg	kPa	方法
2D-LC Solution						
acetone	180.01463	24	-	-	-	-
acetonitrile	70.88853	9.5	-	-	-	-

相対ガス密度	: Formic Acid 2D-LC Solution	1.6 [空気 = 1] 情報なし。
相対密度	: Formic Acid 2D-LC Solution	1.2 情報なし。

溶解度	メディア	結果
	Formic Acid メタノール ジエチルエーテル アセトン 水 2D-LC Solution 水	可溶性 可溶性 可溶性 可溶性 可溶性

n-オクタノール/水分配係数	: Formic Acid 2D-LC Solution	-2.3 [OECD 107] 該当しない
----------------	---------------------------------	--------------------------

自然発火点	: Formic Acid	434°C (813.2°F)
-------	---------------	-----------------

化学名又は一般名	°C	F	方法
2D-LC Solution			
アセトン	465	869	-
アセトニトリル	524	975.2	-

分解温度	: Formic Acid 2D-LC Solution	150 から 300°C (302 から 572°F) 情報なし。
------	---------------------------------	--------------------------------------

粘度	: Formic Acid 2D-LC Solution	動的 (室温): 1.22 mPa·s (1.22 cP) [OECD 114] 動粘性率 (室温): 1.47 mm ² /s (1.47 cSt) [OECD 114] 動粘性率 (40°C (104°F)): 1.02 mm ² /s (1.02 cSt) [OECD 114] 情報なし。
----	-------------------------------------	---

粒子特性 中央粒径値	: Formic Acid 2D-LC Solution	該当しない 該当しない
---------------	---------------------------------	----------------

その他のデータ
追加情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	: Formic Acid 2D-LC Solution	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: Formic Acid 2D-LC Solution	製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: Formic Acid 2D-LC Solution	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: Formic Acid 2D-LC Solution	いかなる発火源（火花あるいは炎）にも近づけてはならない。加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。低所及び閉所に蒸気が貯留しないようにする。いかなる発火源（火花あるいは炎）にも近づけてはならない。加圧、切断、溶接、ロウ付け、はんだ付け、穴あけ、研削を行ってはならず、容器を熱源や発火源に近づけてはならない。
混触危険物質	: Formic Acid 2D-LC Solution	次の物質と反応性あるいは危険配合性： 酸化性物質 次の物質と反応性あるいは危険配合性： 酸化性物質
危険有害な分解生成物	: Formic Acid 2D-LC Solution	通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。 通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
Formic Acid ギ酸	LC50 吸入した場合 蒸気 LD50 経口	ラット ラット	7400 mg/m ³ 730 mg/kg	4 時間 -
2D-LC Solution アセトニトリル	LC50 吸入した場合 蒸気 LD50 経口	ラット ラット	17100 ppm 2460 mg/kg	4 時間 -
アセトン	LD50 経口	ラット	5800 mg/kg	-
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1,3,5-トリアジン	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧 LD50 経皮 LD50 経皮 LD50 経口 LD50 経口	ラット ラット ラット ラット	5200 mg/m ³ 7500 mg/kg 3 g/kg 672 mg/kg 5800 mg/kg	4 時間 - - -
N'-(3-クロロ-4-メチルフェニル)-N,N-ジメチル尿素	LD50 経口	ラット	5800 mg/kg	-
3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧 LD50 経皮 LD50 経口 LD50 経皮	ラット - オス、メス ラット ラット ウサギ	>5.05 mg/l >5 g/kg 1 g/kg >5278 mg/kg	4 時間 - - -
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4(1H,3H)-ジオン	LD50 経皮 LD50 経口 LD50 経口	ラット ラット ラット	5278 mg/kg 1690 mg/kg 48 mg/m ³	- - 4 時間
3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧 LD50 経皮 LD50 経口	ウサギ ラット	>5 g/kg 1146 mg/kg	- -

11. 有害性情報

2-Chloro-N-(2,6-dimethylphenyl)-N-(1H-pyrazol-1-ylmethyl)acetamide	LD50 経皮	ラット	>6810 mg/kg	-
Metoxuron (ISO) 2, 4-ビス(イソプロピルアミノ)-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	LD50 経口	ラット	1 g/kg	-
	LD50 経口	ラット	1600 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	1802 mg/kg	-
Terbutylazine	LC50 吸入した場合 微塵および噴霧	ラット	>5.3 mg/l	4 時間
	LD50 経皮	ラット	>2000 mg/kg	-
	LD50 経口	ラット	1845 mg/kg	-

急性毒性の推定

製品 / 成分の名称	経口 (mg/kg)	経皮 (mg/kg)	吸入 (気体) (ppm)	吸入 (蒸気) (mg/l)	吸入 (粉じん/ミスト) (mg/l)
Formic Acid ギ酸	730	N/A	N/A	11	N/A
2D-LC Solution					
2D-LC Solution	680.0	1496.0	N/A	15.0	N/A
アセトニトリル	500	1100	N/A	11	N/A
アセトン	5800	20000	N/A	76	N/A
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	672	3000	N/A	N/A	5.2
N'-(3-クロロ-4-メチルフェニル)-N, N-ジメチル尿素	5800	N/A	N/A	N/A	N/A
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1, 3, 5-トリアジン-2, 4(1H, 3H)-ジオン	1690	5278	N/A	N/A	N/A
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	1146	N/A	N/A	N/A	0.048
2-Chloro-N-(2,6-dimethylphenyl)-N-(1H-pyrazol-1-ylmethyl)acetamide	1000	N/A	N/A	N/A	N/A
Metoxuron (ISO)	1600	N/A	N/A	N/A	N/A
2, 4-ビス(イソプロピルアミノ)-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	1802	N/A	N/A	N/A	1.5
Terbutylazine	1845	2500	N/A	N/A	N/A

刺激性/腐食性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
Formic Acid ギ酸	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	122 mg	-
2D-LC Solution					
アセトニトリル	眼 - 中程度の刺激	ウサギ	-	24 時間 100 uL	-
アセトン	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	10 uL	-
	眼 - 中程度の刺激	ウサギ	-	24 時間 20 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	395 mg	-
	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	24 時間 500 mg	-
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	眼 - 強度の刺激	ウサギ	-	6320 ug	-
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1, 3, 5-トリアジン-2, 4(1H, 3H)-ジオン	皮膚 - 軽度の刺激	ウサギ	-	38 mg	-
	眼 - 中程度の刺激	ウサギ	-	48 mg	-
2, 4-ビス(イソプロピルアミノ)-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	眼 - 軽度の刺激	ウサギ	-	80 mg	-

呼吸器感作/皮膚感作

情報なし。

生殖細胞変異原性

結論/要約

: 情報なし。

発がん性

11. 有害性情報

結論/要約 : 情報なし。

生殖毒性

結論/要約 : 情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
Formic Acid ギ酸	区分1	-	血液系、中枢神経系、腎臓、呼吸器
2D-LC Solution アセトン	区分3	-	麻酔作用
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5- トリアジン	区分2	-	神経系
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素	区分3	-	気道刺激性
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1, 3, 5-トリアジン-2, 4(1H, 3H)-ジオン	区分3	-	麻酔作用
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	区分3	-	気道刺激性

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

名称	カテゴリ	暴露経路	標的器官
Formic Acid ギ酸	区分2	-	呼吸器
2D-LC Solution 2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5- トリアジン	区分2	-	心臓、腎臓、肝臓
1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン、6-クロロ-N(商標2)-(1-メ チルエチル)-	区分2	-	血液系、心臓
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素	区分1	-	血液系
	区分2	-	泌尿器
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1, 3, 5-トリアジン-2, 4(1H, 3H)-ジオン	区分2	-	肝臓
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	区分2	-	血液系
2, 4-ビス(イソプロピルアミノ)-6-メチルチオ-1, 3, 5-トリ アジン	区分2	-	血液系、腎臓、肝臓
Terbutylazine	区分2	-	-

誤えん有害性

情報なし。

その他の情報

: 2D-LC Solution

有害症状には以下の症状が含まれる: 皮膚感作を起こすことがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
Formic Acid ギ酸	急性 EC50 151200 µg/l 真水 急性 LC50 80000 から 90000 µg/l 海水 急性 NOEC ≥100 mg/l 真水	ミジンコ類 - Daphnia magna - 幼虫 甲殻類 - Carcinus maenas - 成体 ミジンコ類 - Daphnia magna	48 時間 48 時間 21 日
2D-LC Solution アセトニトリル	急性 IC50 3685000 µg/l 真水 急性 LC50 3600000 µg/l 真水 急性 LC50 1000000 µg/l 真水 慢性 NOEC 1000000 µg/l 真水 慢性 NOEC 160000 µg/l 真水	水生植物 - Lemna minor ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Pimephales promelas 水生植物 - Lemna minor ミジンコ類 - Daphnia magna	96 時間 48 時間 96 時間 96 時間 21 日
アセトン	急性 EC50 7200000 µg/l 真水 急性 LC50 4.42589 ml/L 海水 急性 LC50 7460000 µg/l 真水 急性 LC50 5600 ppm 真水 慢性 NOEC 4.95 mg/l 海水	藻類 - Selenastrum sp. 甲殻類 - Acartia tonsa - コパポデイト ミジンコ類 - Daphnia cucullata 魚類 - Poecilia reticulata 藻類 - Ulva pertusa	96 時間 48 時間 48 時間 96 時間 96 時間

12. 環境影響情報

<p>2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン</p>	<p>慢性 NOEC 0.016 ml/L 真水 慢性 NOEC 0.1 ml/L 真水 急性 EC50 4.3 µg/l 真水</p>	<p>甲殻類 - Daphniidae ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児 藻類 - Chlorella vulgaris</p>	<p>21 日 21 日 96 時間</p>
<p>1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミン, 6-クロロ-N(商標2)-(1-メチルエチル)-N'-(3-クロロ-4-メチルフェニル)-N,N-ジメチル尿素</p>	<p>急性 EC50 11 µg/l 真水 急性 EC50 0.0405 mg/l 真水 急性 EC50 240 µg/l 真水 急性 IC50 13.4 µg/l 海水 急性 LC50 373.9 µg/l 海水 急性 LC50 1.25 ppm 真水 慢性 IC10 1.17 µg/l 海水 慢性 NOEC 0.002 mg/l 真水</p>	<p>藻類 - Scenedesmus acutus 水生植物 - Lemna minor ミジンコ類 - Daphnia pulex 水生植物 - Zostera muelleri 甲殻類 - Acartia tonsa - 成体 魚類 - Barbodes carnaticus 水生植物 - Zostera muelleri 藻類 - Scenedesmus acutus var. acutus - 指数増殖期 甲殻類 - Ceriodaphnia sp. ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Poecilia reticulata - 成体 藻類 - Chlorella fusca ssp. fusca - 指数増殖期</p>	<p>72 時間 96 時間 48 時間 72 時間 48 時間 96 時間 72 時間 3 日 21 日 21 日 16 週 96 時間</p>
<p>3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素</p>	<p>急性 EC50 0.018 mg/l 真水 急性 LC50 35 ppm 真水 慢性 NOEC 10 µg/l 真水</p>	<p>藻類 - Scenedesmus quadricauda 魚類 - Oncorhynchus mykiss 藻類 - Chlorella pyrenoidosa - 指数増殖期 藻類 - Chlorella pyrenoidosa</p>	<p>96 時間 96 時間 96 時間 96 時間</p>
<p>3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1, 3, 5-トリアジン-2, 4(1H, 3H)-ジオン</p>	<p>急性 EC50 2.26 µg/l 海水 急性 EC50 0.005 mg/l 真水 急性 EC50 7.2 mg/l 真水 急性 IC50 2.41 µg/l 海水 急性 LC50 380 µg/l 真水 急性 LC50 500 µg/l 真水 慢性 EC10 0.11 µg/l 真水</p>	<p>藻類 - Coccolithus huxleyi - 指数増殖期 水生植物 - Lemna sp. ミジンコ類 - Daphnia magna - 新生児 水生植物 - Halodule uninervis 甲殻類 - Gammarus lacustris 魚類 - Morone saxatilis - 幼虫 藻類 - Fragilaria capucina - 指数増殖期 水生植物 - Zostera muelleri 魚類 - Pimephales promelas 水生植物 - Lemna sp.</p>	<p>72 時間 96 時間 48 時間 72 時間 48 時間 96 時間 96 時間 72 時間 60 日 96 時間</p>
<p>3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素</p>	<p>慢性 NOEC 0.34 µg/l 海水 慢性 NOEC 26.4 ppb 急性 EC50 0.073 mg/l 真水</p>	<p>ミジンコ類 - Daphnia magna 水生植物 - Zostera muelleri 甲殻類 - Pacifastacus leniusculus - 幼若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜) 魚類 - Oncorhynchus mykiss 水生植物 - Halodule uninervis 甲殻類 - Copepoda ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Salmo salar - 卵黄嚢幼生 藻類 - Scenedesmus acutus</p>	<p>48 時間 72 時間 48 時間 96 時間 72 時間 21 日 21 日 396 日 3 日</p>
<p>2-Chloro-N-(2,6-dimethylphenyl)-N-(1H-pyrazol-1-ylmethyl)acetamide Methabenzthiazuron (ISO) Metoxuron (ISO)</p>	<p>急性 EC50 85 ppm 真水 急性 IC50 4.4 µg/l 海水 急性 LC50 71.6 mg/l 真水 急性 LC50 146.7 ppm 真水 慢性 NOEC 0.37 µg/l 海水 慢性 NOEC 0.1 mg/l 真水 慢性 NOEC 20 ppm 真水 慢性 NOEC 85.5 µg/l 真水 急性 EC50 6 µg/l 真水 急性 EC50 0.12 ppm 真水 急性 LC50 0.89 ppm 海水 慢性 EC10 1.2 µg/l 真水 慢性 NOEC 4.3 から 5.1 µg/l 真水 慢性 NOEC 0.13 ppm 真水 慢性 NOEC 1 µg/l 真水 急性 EC50 0.647 mg/l 慢性 NOEC 0.01 mg/l 急性 EC50 0.033 mg/l 真水 急性 LC50 122000 µg/l 真水</p>	<p>藻類 - Scenedesmus acutus 水生植物 - Lemna sp. ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Cyprinodon variegatus 藻類 - Scenedesmus acutus 甲殻類 - Crustacea ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Pimephales promelas - 成体 藻類 - Prorocentrum minimum - 指数増殖期 藻類 - Prorocentrum minimum - 指数増殖期 藻類 - Scenedesmus quadricauda 甲殻類 - Cyclops strenuus</p>	<p>96 時間 96 時間 48 時間 72 時間 3 日 21 日 21 日 28 日 72 時間 72 時間 96 時間 48 時間</p>

12. 環境影響情報

2, 4-ビス(イソプロピルアミノ) - 6-メチルチオ-1, 3, 5-トリアジン	急性 LC50 160000 µg/l 真水 急性 LC50 40 mg/l 真水 急性 EC50 0.00165 mg/l 真水	ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i> 魚類 - <i>Rasbora heteromorpha</i> 藻類 - <i>Scenedesmus acutus</i> var. <i>acutus</i>	48 時間 96 時間 96 時間
	急性 EC50 9700 µg/l 真水 急性 LC50 17 mg/l 真水	ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i> 甲殻類 - <i>Pacifastacus leniusculus</i> - 幼若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜)	48 時間 48 時間
Terbutylazine	急性 LC50 2300 µg/l 真水 慢性 NOEC 2.5 µg/l 真水 慢性 NOEC 1 ppm 真水 慢性 NOEC 0.51 µg/l 真水	魚類 - <i>Danio rerio</i> - 幼虫 藻類 - <i>Chlamydomonas reinhardtii</i> ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i>	96 時間 4 日 21 日
	急性 EC50 0.016 mg/l 真水	魚類 - <i>Carassius</i> sp. - 幼若体(ひな鳥、孵化したての幼魚、離乳子畜) 藻類 - <i>Desmodesmus subspicatus</i> - 指数増殖期	60 日 72 時間
desethylterbutylazine	急性 EC50 100 から 150 µg/l 真水 急性 EC50 21.2 ppm 真水 急性 LC50 1.6 ppm 真水 慢性 NOEC 5 µg/l 海水 慢性 NOEC 820 µg/l 真水 慢性 NOEC 1.8 µg/l 真水	水生植物 - <i>Lemna minor</i> ミジンコ類 - <i>Daphnia magna</i> 魚類 - <i>Poecilia reticulata</i> 藻類 - <i>Skeletonema marinoi</i> 魚類 - <i>Cyprinus carpio</i> - 胚 魚類 - <i>Cyprinus carpio</i> - 卵	3 日 48 時間 96 時間 4 日 30 日 36 日

残留性・分解性

製品 / 成分の名称	テスト	結果	投与量	植種源
2D-LC Solution アセトニトリル	OECD 310 Ready Biodegradability - CO ₂ in Sealed Vessels (Headspace Test)	70 含有量(%) - 容易 - 21 日	-	活性汚泥
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	-	9.86 含有量(%) - 容易ではない - 28 日	-	-
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素	OECD 301F Ready Biodegradability - Manometric Respirometry Test	0 含有量(%) - 容易ではない - 28 日	-	-

製品 / 成分の名称	水中における半減期	光分解	生分解性
Formic Acid ギ酸	-	-	容易
2D-LC Solution アセトニトリル	-	-	容易
アセトン	-	-	容易
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	-	-	容易ではない
3-(3, 4-ジクロロフェニル)-1, 1-ジメチル尿素	-	-	容易ではない

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
Formic Acid ギ酸	-2.3	-	低
2D-LC Solution アセトニトリル	-0.34	3	低
アセトン	-0.23	3	低
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1, 3, 5-トリアジン	2.59	7.94	低
1,3,5-トリアジン-2,4-ジアミ	1.51	-	低

12. 環境影響情報

ン、6-クロロ-N(商標2)-(1-メチルエチル)-N'-(3-クロロ-4-メチルフェニル)-N,N-ジメチル尿素	2.41	-	低
3-(3,4-ジクロロフェニル)-1,1-ジメチル尿素	2.84	5.2	低
3-シクロヘキシル-6-(ジメチルアミノ)-1-メチル-1,3,5-トリアジン-2,4(1H,3H)-ジオン	1.85	-	低
3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素	3.2	17.78	低
2-Chloro-N-(2,6-dimethylphenyl)-N-(1H-pyrazol-1-ylmethyl)acetamide	2.13	-	低
Methabenzthiazuron (ISO)	2.64	-	低
Metoxuron (ISO)	1.64	-	低
2,4-ビス(イソプロピルアミノ)-6-メチルチオ-1,3,5-トリアジン	3.51	-	低
Terbutylazine	3.21	-	低

土壌中の移動性 : 情報なし。


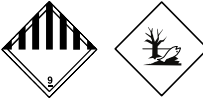

オゾン層への有害性 : 該当しない

他の有害影響 : 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要があります。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および現地法の定める要求事項に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。不要な包装材料は再利用しなければならない。焼却または埋め立ては、再利用が不可能な場合にのみ検討すべきである。この材料およびその容器は安全な方法で廃棄しなければならない。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。

14. 輸送上の注意

	UN	IMDG	IATA
UN番号	UN3316	UN3316	UN3316
品名	CHEMICAL KIT	CHEMICAL KIT	Chemical kit
国連分類 クラス	9 	9 	9 
容器等級	II	II	II
環境有害性	はい。環境面での危険物質として明記する必要はありません。	はい。	はい。環境面での危険物質として明記する必要はありません。

追加情報

UN : 特別条項 251, 340

IMDG : ≤5 L 又は ≤5 kgのサイズで輸送する場合には、海洋汚染物質マークは要求されない。
緊急時スケジュール F-A, S-P
特別条項 251, 340

14. 輸送上の注意

IATA : 他の輸送規制によって要求される場合には、環境有害性マークが付くことがある。
数量制限 旅客および貨物輸送機: 10 kg。梱包に関する指示: 960。貨物専用輸送機: 10 kg。梱包に関する指示: 960。数量制限—旅客機: 1 kg。梱包に関する指示: Y960。
特別条項 A44, A163

使用者のための特別な予防措置 : **使用者の施設内での輸送**: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

IMO機器によるばら積み運搬 : 情報なし。

15. 適用法令

消防法

カテゴリー	物質名/種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
Formic Acid 第四類危険物	第二石油類(水溶性)	III	火気厳禁	2000 L
2D-LC Solution 第四類危険物	第一石油類(水溶性)	II	火気厳禁	400 L

消防活動阻害物質 : 非該当

労働安全衛生法

有機溶剤中毒予防規則 : 第二種

名称等を表示すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	状況	整理番号
Formic Acid ギ酸	該当	132
2D-LC Solution アセトニトリル アセトン	該当 該当	15 17

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
Formic Acid ギ酸	100	該当	132
2D-LC Solution アセトニトリル アセトン	74 24	該当 該当	15 17
2-クロロ-4-エチルアミノ-6-イソプロピルアミノ-1,3,5-トリアジン	0.12	該当	147
3-(3,4-ジクロロフェニル)-1-メトキシ-1-メチル尿素(2024-04)	0.12	該当	249-3 (2024-04)

労働安全衛生法施行令 別表 : 引火性
第一 危険物

化学物質審査規制法

化学名又は一般名	状況	整理番号
Formic Acid ギ酸	優先評価化学物質	117
2D-LC Solution アセトニトリル	優先評価化学物質	38

毒物及び劇物取締法

15. 適用法令

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
Formic Acid ギ酸及びこれを含有する製剤	100	劇物	2-1-22-2
2D-LC Solution 有機シアン化合物及びこれを含有する製剤	74	劇物	2-1-32

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律 (PRTR) - 2023年3月まで

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
2D-LC Solution アセトニトリル	74	第一種	13

化学物質排出把握管理促進法 - 2023年4月から

非該当

道路法 : 該当

特別管理産業廃棄物 : 該当

インベントリリスト

- 日本** : 日本インベントリ(化審法既存及び新規公示化学物質): 未確定。
日本インベントリ(ISHL): 未確定。
- 米国** : 少なくとも1つの構成成分が非アクティブです。

16. その他の情報

履歴

発行日/改訂版の日付 : 2024/04/03

前作成日 : 2023/05/11

バージョン : 3

略語の解説

- : ATE = 急性毒性推定値
BCF = 生物濃縮係数
GHS = 化学品の分類および表示に関する世界調和システム
IATA = 国際航空輸送協会
IBC = 中型運搬容器
IMDG = 国際海上危険物
LogPow = オクタノール/水の分配係数の対数
MARPOL = 海洋汚染防止条約、1973年の船舶による汚染の防止のための国際条約に関する1978年の議定書。("Marpol" = 海洋汚染)
N/A = データなし
UN = 国際連合

分類を行うために使用する手順

分類	由来
Formic Acid 引火性液体 - 区分3 急性毒性(経口) - 区分4 急性毒性(吸入した場合) - 区分4 皮膚腐食性 - 区分1 眼に対する重篤な損傷 - 区分1 特定標的臓器毒性(単回ばく露) - 区分1 特定標的臓器毒性(反復ばく露) - 区分2 水生環境有害性 短期(急性) - 区分3	規制データ 規制データ 規制データ 規制データ 規制データ 規制データ 規制データ
2D-LC Solution 引火性液体 - 区分2 急性毒性(経口) - 区分4 急性毒性(経皮) - 区分4 急性毒性(吸入した場合) - 区分4 眼刺激性 - 区分2A 発がん性 - 区分1B 特定標的臓器毒性(単回ばく露)(麻酔作用) - 区分3 水生環境有害性 短期(急性) - 区分1	専門家の判断 算出方法 算出方法 算出方法 算出方法 算出方法 算出方法 算出方法

16. その他の情報

水生環境有害性 長期(慢性) - 区分1

算出方法

参照 : 情報なし。

前バージョンから変更された情報を指摘する。

注意事項

使用者への注意: このデータシートは作成時における最新情報に基づいて作成されています。しかしながら記載されている内容は情報提供であり、その正確性あるいは完全性に関していかなる保証をなすものではありません。